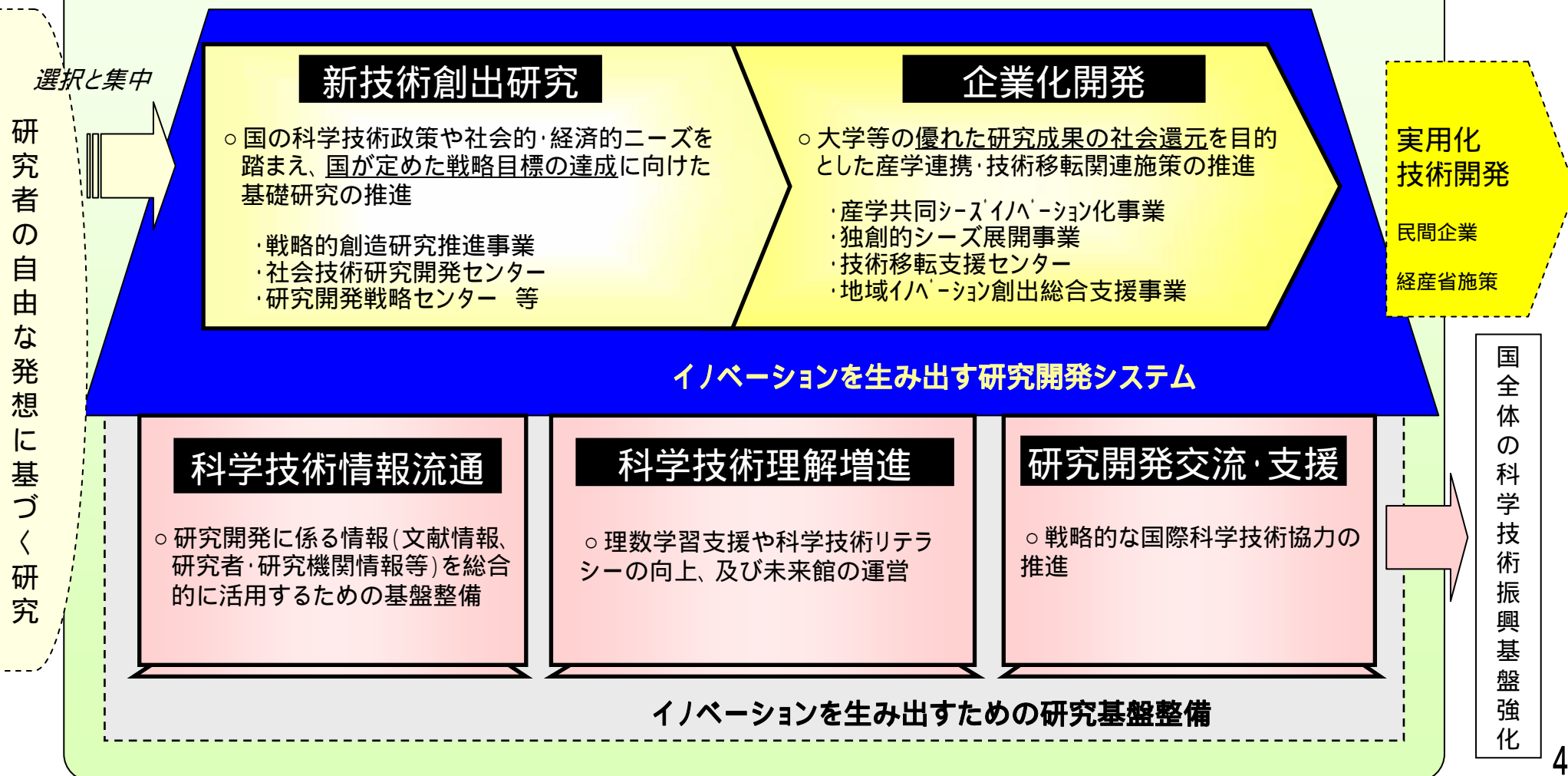


科学技術振興機構の使命および業務

使命： 科学技術基本計画の中核的实施機関として総合的にイノベーションを創出

業務の体系図



科学技術振興機構(JST)は、学協会・日本学術会議と連携し、「科学技術と社会とのコミュニケーションの促進」「研究情報の発信・流通のグローバル化」に取り組んでいます。

取り組みの例

「研究成果の普及・展開、広報活動等」

○「サイエンスポータル」「Science Links Japan」

JSTホームページの科学技術の今を伝える「サイエンスポータル」「Science Links Japan」から、「学協会のホームページ(国内関係学会一覧(日本学術会議))」にリンク。さらに、「サイエンスポータル」にて、科学技術に関するニュース、学会カレンダー(学会・協会の大会日程にリンク)、研究成果報告会・シンポジウム・国際学会等のイベントや研究助成公募情報等を紹介。プレスリリースでは日本学術会議のプレスリリースを紹介。

- 科学技術 全て伝えます -

Science Portal

Science Links Japan

○「イノベーションを生み出す研究開発システム～研究成果の普及、展開の促進」

今後のイノベーション創出につながる社会・経済ニーズに対応した新技術の創出を目的とし、戦略重点科学技術に重点化した分野におけるシーズ探索研究を推進する戦略的創造研究推進事業等において、得られた研究成果の発表にあたり、論文投稿料等の経費を支出。

産学共同シーズイノベーション化事業では、大学や公的研究機関等の基礎研究の中から、産業界の視点でイノベーションを創出する可能性のあるシーズ候補を探索していただくための「場(JST Innovation Bridge)」を提供。学会との連携による開催を企画。今年度は日本化学会と連携して実施の予定。



○「男女共同参画の取り組み」 <http://www.jst.go.jp/gender/>

平成18年4月に男女共同参画室を設置、男女共同参画促進の取り組みを開始。「科学者・技術者が男女ともすばらしい存在であること」を「ロールモデル」を通して、子供たち、若者、科学と技術に携わる人たちにアピールし、その中から多くの人々が「素敵な研究者・技術者」を目指すような活動を行って行く。戦略的創造研究推進事業から取り組みをスタートし、他の事業へも取り組みを拡大していく予定。



ホームページにて、学協会の主催する男女共同参画関連情報の掲載、科学技術分野の男女共同参画に関するニュースやトピックスを積極的に掲載。